

「広島県建設分野の革新技术活用制度」登録技術の活用事例

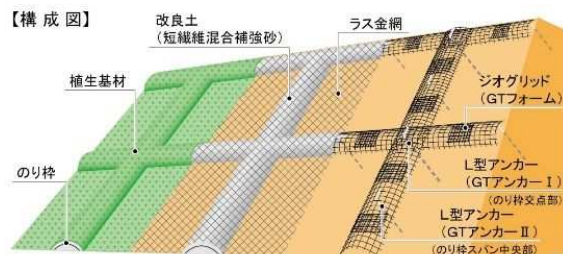
技術名称：GTフレーム工法

登録事業者：イビデングリーンテック(株)

様式2

① 技術概要・概要図

- ・ 枠部材に盛土の補強土工などで用いられるジオグリッド、短繊維混合補強砂を使用した吹付のり枠工法である。
- ・ 材料が軽量・コンパクトなので、材料の運搬や斜面上での作業が容易となり、施工性が向上する。
- ・ 吹付は、圧送性や吐出性が良好な改良土を使用するため、高所・長距離の現場条件でも施工が可能である。



② 設計・施工等の概要

項目	概要
年度	令和5年度
発注機関	広島県農林水産局 西部農林水産事務所
事業名	治山激甚災害特別緊急事業 山腹工事
対象地	広島県東広島市西条町福本吉行山
工期	令和5年1月10日～令和5年10月13日
数量	632m ²

③ 活用に至った現場条件や経緯

- ・ 景観保全の観点からコンクリート構造物が露出しない工法が求められたため、法面の全面的な緑化が期待できるGTフレーム工法が採用となった。
- ・ 法面保護効果については、法面の浸食防止だけでなく、小規模な表層すべりの抑制工として法面の安全性を確保することが求められた。

④ 活用効果（本事例における効果）

- ・ 景観保全の観点からコンクリート構造物が露出しない工法が求められたため、法面の全面的な緑化が期待できる施工ができた。
- ・ 法面保護効果については、法面の浸食防止だけでなく、小規模な表層すべりの抑制工として法面の安全性を確保することができた。

⑤ 活用状況写真



着工前



施工中



施工中



完成